

令和3年度千葉県肝炎医療コーディネーター養成・継続研修会

- 1 日 時 12月23日(木) 10:00~15:30
 2 会 場 オンライン (Zoom 利用)
 3 対 象 者 自治体職員、企業等の健康管理担当者 等
 (あくまで目安であり、受講者に制限はありません)

4 プログラム

内 容	時 間	
受 付	~10:00	
開 会	10:00~10:05	
(1) 千葉県肝炎医療コーディネーター及び 千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業について 健康福祉部疾病対策課	10:05~10:20 (15分)	主に 新規・ 更新者 向け
(2) 健康増進事業の肝炎ウイルス検診における 陽性者フォローアップ事業について 健康福祉部健康づくり支援課	10:20~10:35 (15分)	
(3) 肝炎・肝がん 医療推進事業について 健康福祉部疾病対策課	10:35~10:50 (15分)	
休憩時間 (10分間)	10:50~11:00	
(4) 肝疾患に関する基本知識 講師：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 肝疾患研修室長 是永 匡紹 氏	11:00~12:00 (60分)	
休憩時間 (60分間)	12:00~13:00	
(5) 近年の改正事項について 健康福祉部疾病対策課	13:00~13:15 (15分)	主に 継続 の 方向 け
(6) 市町村健康増進事業における肝炎ウイルス検診についての報告 健康福祉部健康づくり支援課	13:15~13:30 (15分)	
(7) 全国の自治体の好事例と千葉県の課題について 講師：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 肝疾患研修室長 是永 匡紹 氏	13:30~14:30 (60分)	
(8) 自治体の事例発表 (各自治体20分ずつ) 講師：柏市保健所 健康増進課 川崎市健康福祉局保健所 感染症対策課	14:30~15:10 (40分)	
質疑応答 (15分間)	15:10~15:25	
閉 会	~15:30	



令和3年度 東京都職域向け ウイルス性肝炎研修会

視聴期間

令和4年2月14日(月)~2月25日(金)まで

オンライン開催

参加無料

コーディネーター養成コースⅠ

対象 事業主・総務・人事担当・その他従業員の健康管理に携わる方

(医療関係の資格をお持ちでない方向け)

研修内容 全体で5時間程度

- ウイルス性肝炎の基礎知識と受検・受診勧奨の必要性
- 肝炎患者の精神的ケアとその家族の悩みへの対応
- 肝臓病と日常生活
- 治療と仕事の両立支援について
- 職場における肝炎に関する理解促進のための取組について

黒崎雅之氏 (武蔵野赤十字病院副院長)

久保田典子氏 (武蔵野赤十字病院肝疾患相談センター相談員)

及川恒一氏 (東京慈恵会医科大学附属病院消化器・肝臓内科診療医長)

是永匡紹氏 (肝炎情報センター肝疾患研修室長)

柿沼章子氏 (社会福祉法人はばたき福祉事業団事務局長)

募集定員

50名
程度

コーディネーター養成コースⅡ

対象 産業医・保健師等 (医療関係の資格をお持ちの方向け)

研修内容 全体で5時間程度

- ウイルス性肝炎の基礎知識と受検・受診勧奨の必要性
- 肝炎患者の精神的ケアとその家族の悩みへの対応
- 肝臓病と日常生活
- 治療と仕事の両立支援について
- 職場における肝炎に関する理解促進のための取組について

鈴木義之氏 (虎の門病院肝臓内科部長)

寺本いずみ氏 (虎の門病院肝疾患相談センター相談員)

及川恒一氏 (東京慈恵会医科大学附属病院消化器・肝臓内科診療医長)

是永匡紹氏 (肝炎情報センター肝疾患研修室長)

柿沼章子氏 (社会福祉法人はばたき福祉事業団事務局長)

募集定員

80名
程度

コーディネーター スキルアップ研修

対象 東京都肝疾患職域コーディネーター

研修内容 全体で2時間30分程度

- ウイルス性肝炎の最新治療
- 肝炎患者の精神的ケアとその家族の悩みへの対応 (患者の立場から)

金子俊氏 (武蔵野赤十字病院消化器科)

米澤敦子氏 (東京肝臓友の会事務局長)

募集定員

70名
程度

※コーディネーター養成コースについては、医療関係の資格の有無により分かれています。講義テーマは同じですが、対象者にあわせて分かりやすい内容となっています。
※研修を修了した方には「東京都肝疾患職域コーディネーター認定証」又は「コーディネータースキルアップ研修修了証」を交付いたします。

研修内容についての問合せ先

東京都福祉保健局 保健政策部 疾病対策課 TEL:03-5320-4476

研修会運営事務局

株式会社ナッソーインターナショナル TEL:03-6228-0364 Mail:shokuiki-kanen2022@nassau-int.net

申込期限

以下の申込みフォームからお申込みください

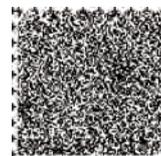
令和4年

1月28日(金)



<https://kanen-kenshu.com/>

参加の可否については、2月7日(月)までにメールでご連絡いたします。





令和3年度 茨城県肝炎医療コーディネーター ステップアップセミナー

令和4年3月2日(水) 18:30～ Zoom ミーティングにて開催

テーマ:非専門医での肝炎ウイルス患者の疾患啓発・受療促進を目指して

基調講演 「非受診肝炎ウイルス陽性者はどこにいるの？」

～肝Coに知って欲しい非専門医との連携～ 18:30-18:50

国立国際医療研究センター肝炎情報センター 是永匡紹 先生

特別講演 「演題未定」 19:00-19:20

群馬大学眼科学教室 准教授 戸所 大輔 先生

まとめとディスカッション 19:25-20:00

ファシリテーター 東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 池上 正 先生

「肝炎ウイルス検査結果の通知方法と受療勧奨の取り組み～非専門医との連携」

東京医科大学茨城医療センター 肝疾患相談支援センター 會田恵美子 先生

参加は事前登録制といたします。下記のURLあるいはQRコードから申し込み登録をお願いいたします。当日参加するためのZoom URLを送付します。

オンデマンド動画の配信も検討しておりますが、可能であれば当日のご参加をお勧めいたします。

このセミナーの修了は、コーディネーター資格更新のための要件となり、参加履歴は自動的に登録されます。

<https://docs.google.com/forms/d/1tlrjR9C-JkP3K6lziZiAb3NCS0MkkuOEV5gTtABkxw/edit>



医会 Pick Up 

眼科における肝炎対策について

総務企画 今本量久

本会は、厚労科研費 肝炎等克服政策研究事業「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究班」に協力しております。

是非ご一読ください。

「眼科における肝炎対策」

日本眼科医会理事 西村知久

国立国際医療研究センター 是永匡紹

厚生労働省によると、我が国のウイルス性肝炎の持続感染者は、B型が110万人～120万人、C型が90万人～130万人存在すると推定されています。感染時期が明確ではないことや自覚症状がないことが多いために、適切な時期に治療を受ける機会がなく、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多く存在することが問題となっています。

平成26年に「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明について」厚生労働省健康局疾病対策課長通知が発出されました。その内容は、肝炎ウイルス検査体制の整備、受検勧奨および普及啓発を効果的に推進するため、肝炎ウイルス検査の検査目的や検査結果に関わらず、受検者自身が検査結果を正しく認識できるよう医療提供者が適切な説明を行うことを求めるものでありました。また、平成28年には「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」が発出され、その中で、医療機関は肝炎ウイルス検査の結果について確実に説明を行い、受診につなげるよう取り組むこととなっています。

国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター、肝炎情報センター肝疾患研修室長の是永匡紹先生を中心とした研究班は、厚生労働行政推進調査事業費補助金肝炎等克服政策研究事業として「新た

な手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究」を行っています。眼科は全診療科の中で最も多くの手術を行っており、術前検査で肝炎ウイルス検査を行う機会が多い診療科です。このような背景から、この研究班では、眼科診療における肝炎ウイルス陽性者の受診勧奨の取り組みを行っています。日本眼科医会としても、今年度の事業計画の中に、この研究に対して協力を行うことを盛り込んでいます。眼科の患者は高齢の方が多く、肝炎ウイルス陽性率が高く、我々眼科医が受診勧奨の協力を行うことで、肝炎撲滅に貢献できるとともに、術前検査を行っている他科での体制づくりを先導することができると考えています。

今回、日本の肝炎対策において中心にご活躍されている、是永匡紹先生に「眼科における肝炎対策」について寄稿して頂きました。眼科医といえども一医師として、肝炎撲滅や肝炎患者の治療に寄与する必要があり、会員の皆様の一層の協力をお願いします。
(西村 知久)

.....

新型コロナウイルス感染率は約1%、若年者の死亡も報告され、改めて「感染症で人命が脅かされる」怖さを会員の皆様も感じられておられると思います。

我が国の肝炎ウイルス陽性率は2000年当初は約

3%、陽性者は肝硬変・肝がんへと移行し、現在でも年間約3万人弱が肝がんで亡くなっています。そのため「我が国最大の感染症」として、国は「1生に1回は肝炎ウイルス検査を」スローガンに巨額予算を検査・医療費・研究助成に投資し、その結果、経口抗ウイルス剤でウイルスのコントロール可能となっています。特にC型肝炎ウイルス（HCV）に対しては2015年から2〜3か月間の内服で、副作用が殆どなくウイルス排除可能となっており、80歳を超える高齢者であっても安全に治療が行われています。

これまでの取り組みによって、多くの国民が肝炎ウイルス検査を受検、陽性率は低下しています（自治体検診陽性率は約0.9%）。世界保健機構も2030年までにウイルス性肝炎を撲滅するとの目標を設定し、我が国は最も早く達成できる国とされています。その一方で陽性を知りながら受診を継続しない患者も多く、2019年度も未だに約2万人に対しHCV治療が導入され、その発見契機として検診よりも「術前検査」が重要となっています。

眼科で行われる手術件数は非常に多く、研究班が行った調査では、術前等の肝炎ウイルス測定数は、各病院内診療科で上位3位に入り、HCV陽性率が最も高いという結果でありました。多くはかかりつけ医（紹介元）で通院中、或いは治療済みの可能性はありますが、肝炎ウイルス検査を受けたこと、その結果について覚えている患者も少なく、皆様の外

来に「未検査もしくは未治療陽性者」が受診することもあると思われます。

2021年6号の「役員だより」で原信哉理事が記載されているように、ご多用の診療中ではありますが、改めて「肝炎ウイルスの陽性・陰性結果に関わらず説明」と「陽性者には専門医受診」を会員の皆様に推進して頂ければ幸甚です。

佐賀・群馬支部等ではパイロット的に研究班と連携し、検査結果説明・陽性者への受診勧奨を積極的に進めています。治療へと繋がった症例は勿論、患者からも「結果を教えてもらって安心した」とのご意見も伺っており、機会があればその成果を、担当会員から報告させて頂けたら幸いです。

更に、診療の妨げにならないようコミュニケーションツール（説明資材・リーフレット・簡易版診療情報提供書）の作成、また皆さま（医師）の代わりに検査結果の説明、受診勧奨を行う「肝炎医療コーディネーター（肝Co）」を都道府県主催で養成しています。肝Coは、医師以外のスタッフにも就任して頂けますので、ご興味がある方は、いつでもご連絡（dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp, TEL 047-375-4745）ください。

会員の皆様が「肝炎ウイルス検査施行者の背中をそっと押してあげる」ことこそ「肝炎撲滅」促進に繋がります。今後とも宜しくお願い致します。

（是永 匡紹）

肝炎検査「陽性」だった方へ

あなたは **ウイルス感染の可能性**があります

まずは **精密検査を受けましょう**

肝臓の専門医がいる病院で

精密検査は以下の2つ

- 採血検査**
ウイルス量の検査、ウイルスの型別検査
- 超音波検査**
血液検査でわからない肝臓の状態を確認

肝臓に関する質問・相談は **TEL 0952-34-3731**

※継続なんでも相談窓口（佐賀大学医学部附属病院 肝臓センター）

精密検査をできるだけ早く受けましょう

肝臓は自覚症状がないまま病気が進行し、肝硬変、肝がんの段階でさえ、症状がないこともあります

検査費は無料です。ぜひ検査に関する助成制度を利用しましょう

精密検査を受けた後、保健福祉事務所に助成の申請をしてください。対象の検査費用が全額戻ってきます。

助成制度に関する詳しい情報は「かんボータルさが」で検索

助成金に関する質問・相談は **TEL 0952-25-7491**

佐賀県健康増進課 がん撲滅特別対策室

佐賀市保健福祉事務所	TEL 0952-30-1905
唐津市保健福祉事務所	TEL 0942-83-3579
唐津保健福祉事務所	TEL 0955-73-4186
伊万里保健福祉事務所	TEL 0955-23-2101
杵築保健福祉事務所	TEL 0954-22-2104

佐賀県で陽性者に渡しているリーフレット
左：精密検査の案内、右：助成制度や問い合わせ先

診療情報提供書 (B型肝炎・C型肝炎診療連携用)

紹介先医療機関名
 _____ 病院 _____ 科 _____ 先生
 _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

紹介元医療機関の所在地および名称

医療機関名 _____
 住所 _____
 電話番号 _____ 医師氏名 _____ 印

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 さて、下記の患者様が、貴院での肝疾患の専門的診療を希望されておりますので御高診の程よろしくお願いたします。

患者氏名 _____	性別 男・女
住所 _____	
電話番号 _____	
生年月日 西暦・大正・昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (才)	職業 _____
疾病名 B型肝炎 _____ C型肝炎 _____	
既往歴・家族歴・併発症など _____	
検査結果 (その他の検査結果があれば別紙添付します)	
【B型肝炎について】 (検査日 _____ 年 _____ 月 _____ 日) <input type="checkbox"/> HBs抗原 陽性・陰性 <input type="checkbox"/> HBe抗原 陽性・陰性 <input type="checkbox"/> HBe抗体 陽性・陰性 <input type="checkbox"/> HBV-DNA Log copies/mL・陰性	【C型肝炎について】 (検査日 _____ 年 _____ 月 _____ 日) <input type="checkbox"/> HCV抗体 陽性・陰性 <input type="checkbox"/> HCV-RNA Log IU/mL・陰性 <input type="checkbox"/> HCVコア抗原 fmol/L・陰性 <small>(検査時の項目に印を入れてください)</small>
症状経過および治療経過、現在の処方 _____	
紹介目的と今後の連携に関する希望 <input type="checkbox"/> 精密検査+治療方針決定まで (治療はすべて自院で行う) <input type="checkbox"/> 精密検査+初期治療導入まで (継続治療は自院で行う) <input type="checkbox"/> 精密検査+初期治療+専門医療機関に定期通院 (継続治療は自院で行う) <input type="checkbox"/> 精密検査+初期治療+専門医療機関で継続治療 (診療連携は希望する) <input type="checkbox"/> 全て専門医療機関でお願いしたい (自院への通院は不要) <input type="checkbox"/> その他 (_____)	
連携手段の希望 <input type="checkbox"/> 診療情報提供書 _____ <input type="checkbox"/> 電話・FAX (_____) <input type="checkbox"/> E-mail (_____) <input type="checkbox"/> Picipica リンク (希望される場合 患者同意 あり・なし) _____ <input type="checkbox"/> その他 (_____)	
備考 _____	

診療科目	診療時間	診療種別	診療時間	住所	電話番号	
1次	○	○	○	神田区神田神田内科医院	佐賀市置地区大字置池 365番地7	0952-47-0019
1次	○	○	○	医療法人高津会 木下医師	佐賀市久保町大字上和原 2232-1	0952-98-0133
1次	○	○	○	医療法人高津会 藤山医師	佐賀市白山一丁目4番6号	0952-28-2636
2次	○	○	○	医療法人高津会の本 グループクリニック	佐賀市神野東 3-14-26	0952-91-7123
1次	○	○	○	黒川内科医院	佐賀市北川原町大字北川 1197番地	0952-26-1723
1次	○	○	○	医療法人社団豊登自 衛隊センター佐賀	佐賀市高木郡町大字長原 1167-2	0952-20-5311
1次	○	○	○	佐賀県医師生活協同組合 神野診療所	佐賀市神野東 4丁目10番5号	0952-91-7060
2次	○	○	○	医療法人丸亀会 こが内科クリニック	佐賀市西与賀町大字長原 819番15号	0952-24-0543
1次	○	○	○	こが内科クリニック	佐賀市高木郡町大字長原 969 ア・エタ2F	0952-98-5308
1次	○	○	○	高橋医院	佐賀市藤原町大字大塚 214番地	0952-47-2003
1次	○	○	○	柳井医院	佐賀市川原町大字大井成 615番地口	0952-45-0040
2次	○	○	○	医療法人社団協賛会 佐賀記念病院	佐賀市高木郡町大字長原 1240番地1	0952-91-7771
3次	○	○	○	佐賀県医師センター好生館	佐賀市藤原町大字中野 400	0952-24-2171
1次	○	○	○	佐賀市立医師会健康保険三浦診療所	佐賀市三浦町藤原 3482-6	0952-96-2901
2次	○	○	○	佐賀市立富士大和産科医院	佐賀市立富士大字梅野 1721番地1	0952-63-0111
3次	○	○	○	国立大学法人 佐賀大学医学部附属病院	佐賀市藤原3丁目1番1号	0952-31-6511
3次	○	○	○	独立行政法人地域医療連携推進機構 佐賀中部病院	佐賀市兵庫町3丁目8番1号	0952-28-5311
3次	○	○	○	独立行政法人国立病院機構 佐賀病院	佐賀市日出1丁目20番1号	0952-95-7141
2次	○	○	○	さとうクリニック	佐賀市川原町大字南原 372番地1	0952-45-8000
2次	○	○	○	しげ九総合診療クリニック	佐賀市大和町大字川上 323番1	0952-64-9800
1次	○	○	○	医療法人正和会 志田内科	佐賀市幸江2丁目7番23号	0952-23-5720
1次	○	○	○	海内産科内科医院	佐賀市新宮西2丁目1番2号	0952-29-2226

佐賀県で使用している紹介状と紹介先リスト
 左：簡便な診療情報提供書、右：紹介時に使用する専門医リスト

肝炎ウイルス検査陰性のお知らせ

手術前の検査としてB型肝炎ウイルス検査 (HBs抗原)、C型肝炎ウイルス検査(HCV抗体)を行いましたので結果をお知らせします。

結果：いずれも陰性(感染していない)

現在、治療が必要なB型肝炎・C型肝炎はありません。これまで通りの日常生活を継続すれば、感染する可能性はまれですので心配ありません。(ただし、医師により再検査を勧められた場合は、指示に従ってください。)



肝炎ウイルス検査済シール

(お薬手帳にお貼りください)

肝炎ウイルス検査済

HBs抗原 (+ ⊖)

HCV抗体 (+ ⊖)

肝炎ウイルス
検査済です

肝炎情報センター

肝炎ウイルス
検査済です

肝炎情報センター

(健康保険証などにお貼りください)

肝炎ウイルス検査陰性時に渡す説明文書や陰性シール